

京都産業大学 リエゾンオフィス主催シンポジウム

京へのまなざし ―観光をめぐる意識―

開催日時：平成28年10月1日(土)

【開場13:00】開演 13:30 / 終演 16:30 (予定)

会場：京都産業大学 壬生校地むすびわざ館 2階ホール

京都市下京区中堂寺命婦町1-10(京都市下京区壬生川通松原下る)

アクセス：丹波口駅(JR)から徒歩約4分／大宮駅(阪急)から徒歩約7分／
五条壬生川停留所(市バス)から徒歩約2分

定員：350名 / 参加費：無料

後援：京都商工会議所



平成27年、京都市には国内外から5,684万人の観光客が訪れ、9,704億円もの経済効果が生まれました。非常に人気の高い京都観光ですが、この人気は今に始まった話ではありません。室町時代の鹿苑寺(金閣寺)を描いた屏風には、参拝客の様子が描かれており、当時から京都は人気の観光地として賑わっていたのです。

しかし、明治時代に京都は大きく変化しました。天皇の所在が東京へと移り、京都の経済は衰退し始めたのです。また、明治政府の宗教政策により、京都の寺社は土地を奪われ、さらには寺院に対する破壊活動が起きるなどの大打撃を受けました。

この状況を打開するために、京都の寺院は「観光戦略」を打ち、全国だけでなく、それまで京都の人々が遠ざけていた「外国」からの参拝客を呼ぶことに成功し、窮地を乗り越えました。今回のシンポジウムでは、危機を乗り越え、京都屈指の名勝地と呼ばれるまでに至った鹿苑寺の室町時代から現在までの変遷や、京都の人々の「外国人」への意識の変化を題材に、京都人の「観光」に対する意識についてご紹介します。

プログラム

申し込みについて

■講演1 60分

「攘夷」から考える 京の明治維新

文化学部 助教 笹部 昌利



申し込み方法



【インターネット】

以下URL、もしくはチラシ右下のQRコードより
HPへアクセスの上、お申込みください。

http://www.kyoto-su.ac.jp/events/20161001_852_sympo.html



【往復はがき】

郵便番号・住所・電話番号・氏名・性別・年齢・参加希望人数・
質問内容等をご記載の上、以下の宛先にご郵送ください。

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 京都産業大学 リエゾンオフィス宛



【FAX】

裏面の参加申込FAX用紙に必要事項記入の上、FAXにてご送信ください。

■講演2 60分

鹿苑寺から金閣寺へ ―寺を支えた金閣と不動堂―

文化学部 教授 鈴木 久男



申込締切

平成28年9月14日(水)

(往復はがき：当日必着。参加証は9月16日(金)頃から随時発送予定。)

※インターネットからのお申込みは定員に至るまで可能です。

■質疑応答 30分

申込時に皆様から頂いたご質問などに、時間の許す限り講演者が
お答えします。

問合せ先

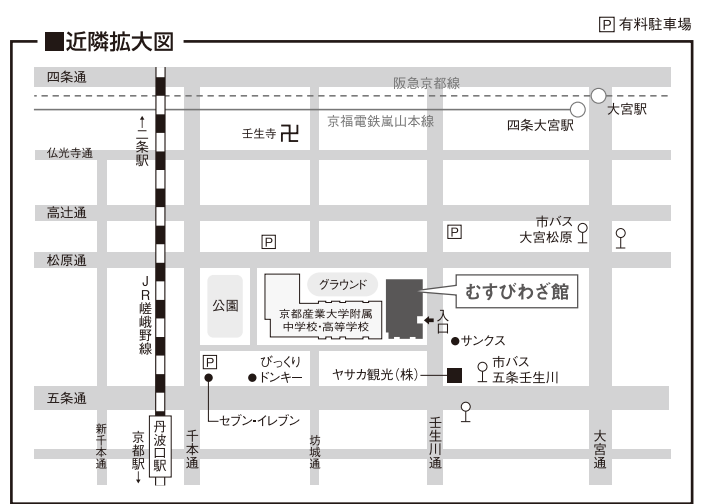
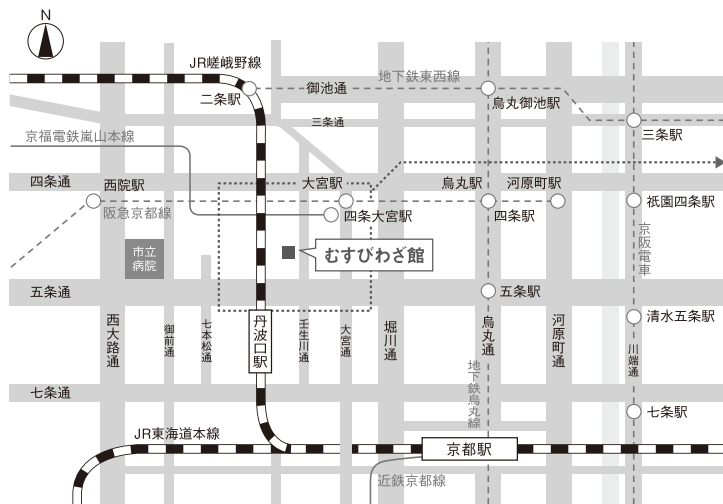
京都産業大学 リエゾンオフィス

TEL:075-705-1778 / FAX:075-705-1966

E-mail: liaison-office@star.kyoto-su.ac.jp



■ むすびわざ館へのアクセス



- 丹波口駅(JR)から 徒歩約4分
- 大宮駅(阪急)から 徒歩約7分
- 四条大宮駅(京福電鉄)から 徒歩約7分
- 五条壬生川停留所(市バス)から徒歩約2分

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学 壬生校地 むすびわざ館

むすびわざ館には駐車場はございません。
ご来館には環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。

京都産業大学 リエゾンオフィス主催シンポジウム

京へのまなざし — 観光をめぐる意識 —



参加申し込みFAX用紙

■ 必要事項をご記入の上、下記FAX番号にてお申し込みください。

住 所	フリガナ					
	〒□□□-□□□□					
氏 名	フリガナ	男・女	年 齢	歳	参加希望人数	人
			電話番号	()		
メールアドレス			FAX番号	()		
今後、本学からのシンポジウムなどの案内を希望されるかについてチェックをしてください。				☐ 希望する ☐ 希望しない		
質問事項等						

↑ FAX 075-705-1966